

基 発 0301 第 1 号
令和 6 年 3 月 1 日

都 道 府 県 労 働 局 長 殿

労 働 基 準 局 長
(公 印 省 略)

厚生労働大臣が定める現物給与の価額について

健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 46 条第 1 項、船員保険法（昭和 14 年法律第 73 号）第 22 条、厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 25 条及び労働保険の保険料の徴収等に関する法律（昭和 44 年法律第 84 号）第 2 条第 3 項の規定に基づき、報酬、賞与又は賃金のうち金銭又は通貨以外のもので支払われるものの価額については、「厚生労働大臣が定める現物給与の価額」（平成 24 年厚生労働省告示第 36 号）において定められているが、今般、当該告示が「厚生労働大臣が定める現物給与の価額の一部を改正する件」（令和 6 年厚生労働省告示第 50 号。以下「改正告示」という。）により、改正されたところである。

改正告示は、本年 4 月 1 日から適用されるので、その取扱いに当たっては十分に留意の上、遺漏なきを期されたい。

なお、本件については、別添のとおり、本日付けで保険局長及び大臣官房年金管理審議官から日本年金機構理事長宛て通知している旨申し添える。